

あったかふれあいセンター愛・ハピネス（四万十市）

～地域福祉政策課ホームページ掲載情報～
【令和6年10月1日現在】

センターの名称		あったかふれあいセンター 愛・ハピネス		
実施場所	拠点	四万十市国見802-2		
	サテライト			
実施日時	拠点	月曜日から金曜日（祝祭日を除く） 午前8時半から午後5時まで		
	サテライト			
対象者		四万十市在住の方		
実施内容 （週や日のスケジュール等を記載）		支援が必要な高齢者や子ども、障害者など世代を超えた共生型の集いの場を提供するとともに、趣味の教室や活動を通して見守り・安否確認や必要に応じて独居高齢者等への配食サービスや生活支援の事業も実施しています。		
実施機能の 具体的内容	集 い	○	高齢者（認知症高齢者を含む）、子供、障害者等の誰もが集い過ごすことができるサロンを開催するとともに、ひきこもりがちな人は誘いだし、集いに参加できるよう支援する。	
	預かる	○	家族介護者の負担軽減のため、認知症高齢者等の日中の預かりや話し相手となる介護サービスの隙間的ニーズへの対応。	
	働く	－		
	送る	○	自力で出向くことができないセンター利用者の送迎。	
	交わる	○	ミニ運動会・輪投げ大会・法人施設のイベントに参加・園児、児童、地域住民との交流を図る。	
	学ぶ	○	利用者や、ボランティア等を対象にミニ講座や、防災学習など地域福祉に関する勉強会	
	訪問	○	サロンに参加できなくなった方や健康等に心配がある高齢者、ひきこもりがちな方等を訪問し、見守り、安否確認、生活支援のために必要なニーズの把握を行う。	
	相談	○	サロンの参加者や、地域訪問活動を通じて地域住民が抱えている悩み、日常生活の困りごと、健康相談等の相談を受けるとともにその把握に努める。	
	つなぎ	○	相談及び訪問、またサロン等の日々の活動の中で把握した課題、問題点などの解決を図るため地域と協調して具体的な支援策を講じ、行政等関係機関につなぐ。	
	生活支援	○	買物支援、買物代行、受診支援、ゴミ出し、行政等関係機関への書類の提出や手続き等、地域での生活課題及び要支援者のニーズに応じた困りごとへの対応。	
	移動手段の確保	○	自力で移動手段を持たない人の買い物支援や・病院・行政等関係機関への移動支援。	
	配食	○	高齢者や障害者等の食の確保や栄養改善を目的とした配食サービスを行う。	
	泊まり	－		
	介護予防	○	サロンや地域の健康福祉委員会で専門職と連携し、運動機能の維持向上を目的として介護予防体操、体力測定、脳トレ等を実施。	
	認知症カフェ	○	認知症の人を支える地域作りを目指し、誰もが自由に集い、穏やかに認知症についての理解を深める場として開催。認知症予防の体操や講座も実施。	
子ども食堂	○	食事の提供を通して、子供や保護者等誰もが自由に集える場の提供。		
利用料金・利用条件等		昼食代実費650円(希望者のみ) 趣味の教室等へ参加希望の方は実費材料代がかかる場合があります。		
PR		※基本方針→住み慣れた地域において、その人がその人らしく安全に安心して心豊かに暮らせるようお手伝いさせていただきます。 ※スタッフからひと言→なんでも気軽に相談してもらえるように職員一同努めます。 ※利用者様から一言→スタッフも優しく利用するのがとても楽しみです。趣味の教室もあって生きがいになっており、最後の幸せをかみしめています。		
連絡先	事業所	あったかふれあいセンター 愛・ハピネス		
	住所	四万十市国見802-2		
	電話	0880-37-3057	FAX	0880-37-1556
	E-mail	npoebisu@crux.ocn.ne.jp		
写真				

上記について、 市町村問い合わせ先	担当課室	四万十市 高齢者支援課		
	電話	0880-34-8066	FAX	0880-34-0567
	E-mail	kourei@city.shimanto.lg.jp		